

滋賀県建築組合 定期大会ご案内

とき：2020 年 5月 1日（金）

場所：サンヒルズ甲西

湖南市西峰町1番地1

電話：0748-75-8190

SHIGA KENCHIKU 滋賀県建築組合

全国建設労働組合総連合



令和 2 年 3月 1日

発行所

〒520-0043

大津市中央3丁目3-29

滋賀県建築組合

発行責任者 教宣部

www.shigakenchiku.jp/

全国年間増勢が2,868人に

昨年の12月末での、全建総連組織調査の結果で、全国53県連組合の約6割となる31県連組合が年間増勢を果たしました。またその内22県連組合が年間1%以上の実増が達成され、組織人員が62万6,110人になりました。

滋賀建築も、その1%以上の増勢組合の一員で、37人増え、2,194人（12月末）となり、1.7%の増員となりました。

そのためには組合員同士、仕事での応援や情報交換をしながら支え合い、これからの後継者が入りやすく、育てて

大表彰を受けました。今年に入ってから更に増員が続いています。しかし、今後の建設産業を引き継いでもらえる若い世代がまだまだ少ないことと、以前から言われている団塊の世代が高齢化して退いて行かれる状況はもう始まっています。この数年先からは減少に転じ、急激に進むことが予想されます。これから先の仕事をこなして行く上でも支障が出て来ます。

【教宣部 宮田記】



プリンスホテル会場の様子



全建総連 勝野書記長



中建国保 岩館常務理事

令和二年滋賀建築『新春のつどい』

『三本の柱』建設国保育成強化・CCUS・組織拡大

令和2年1月14日（火）びわ湖大津プリンスホテルにおいて、「令和2年 滋賀県建築組合 新春のつどい」が開催されました。

ご来賓を始め、元組合長、相談役、県本部役員、各支部長、組合員、事務局員など総勢117名の参加がありました。

11時30分の定刻となり、本部署事務局、前田さんの司会で開会し、次いで本会の主催者である、平塚 隆史 組合長より年頭の挨拶がありました。挨拶では、①建設国保の育

成強化について ②昨年より「建設キャリアアップシステム」CCUSが本格的に始動し、普及に努めること ③組織拡大運動の強化と組織改編に向けた検討について などの内容に触れました。

次に滋賀県建築組合の上部団体である、全国建設労働組合総連合 勝野 圭司 書記長、建設国保組合本部より、中央建設国民健康保険組合 岩館 高志 常務理事より情勢報告とご祝辞をいただきました。

また、地元国会議員より衆議院議員 上野 賢一郎 様、

小寺 裕雄 様のご臨席くださいました。

次いで元組合長の紹介があり、各方面よりいただきました。祝電のご披露がありました。

第一部終了後、休憩を挟み、石黒 稔和 相談役の乾杯のご発声で第二部が開宴となりました。終始和やかな雰囲気の中、宴は進み、県役員・支部長との親睦を深め、話は尽きませんでした。

宴もたけなわとなり、富田 忠夫 副組合長より「山積する諸問題に一致団結して立ち向かい、乗り越えて行きましよう。」と閉会の挨拶があり、「ガンバロー三唱」で中締めとなりました。

本会を機にご参会いただいた皆様の絆がより一層強固なものとなったように感じました。

【ご来賓一覧】
滋賀県下の国会議員
衆議院議員

上野 賢一郎 様
小寺 裕雄 様
大岡 敏孝 様 代理
武村 展秀 様 代理
参議院議員
小鐘 隆史 様 代理
嘉田 由紀子 様 代理
滋賀県建築組合
元組合長
杉本 重幸 様
中村 藤夫 様
相談役
美濃邊 大道 様
石黒 稔和 様

【ご祝電・メッセージ一覧】
衆議院議員
武村 展英 様
参議院議員
小鐘 隆史 様
嘉田 由紀子 様
有村 治子 様
滋賀県知事
三月月 大造 様
滋賀県議会議長
生田 邦夫 様

【教宣部 吉川記】

滋賀県副知事へ要請



令和2年1月15日（水）滋賀県建築組合より5名（平塚組合長、富田副組合長、高村書記長、大澤財政部長、事務局福井）、と中建国保本部より岩館高志常務理事の計6名が参加し、滋賀県副知事 由布和嘉子氏に対し「特定健診の受診率向上に取り組むための県費助成を求める」要請行動

を行いました。当日は15分間と面談時間に限りがあったため、要請内容を1点に絞って行いました。「特定健診率向上の県費助成」は、滋賀県建築組合（中建国保滋賀県支部）でも早くから取り組みに力を入れ、地元国会議員及び、県議会議員や各政党会派、県の関係部署（健康福祉政策課）などを意欲的に訪問し、要請行動を行ってききました。以前は県費助成を獲得していましたが、ここ数年は滋賀県の財政がひっ迫してきているとの理由で見送られる結果となっています。しかし近年、滋賀県は都道府県別男性

【事務局 記】

関西地協賃金担当者会議 賃金引き上げ全国一斉宣伝行動へ

2020年1月21日 関西

地協賃金担当者会議があり、関西地協としての統一方針、2020年度は月額60万・年収720万円以上を企業交渉での統一要求賃金としました。大手企業交渉に向けて仲間の実態を掴むことは大切です。「法定福利費の減額」（大和ハウス）「駐車場問題」（大林）「パワハラ監督」（長谷工）など、従事者にかかり得ない告発は交渉に緊張感をもたらしました。従事者の企業交渉参加を進めていくことが大切です。賃金宣伝については、全建総連が作成する120万枚の共通宣伝チラシや宣伝グッズ等を活用した「賃金・単価引き上げ 法定福利費確保 全国一斉宣伝行動」を、3月25日（水）中心に3月〜6月に取り組むことを確認。

滋賀建築では、4月に駅頭宣伝を行う計画です。皆さんの参加をよろしくお願ひします。

【賃対部長 小西 勝徳】

平均寿命が日本一になったため、「健康しが」の取り組みを進める施策を多く増やしてきています。

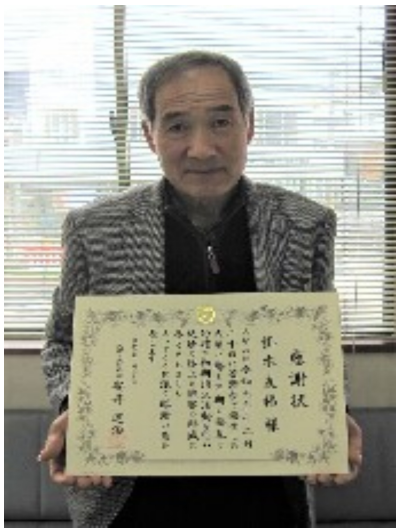
健康長寿を支える基盤として「健診受診率の向上」はとても大切な取り組みの一つです。

これからの組合員、ご家族のいのちと健康を守る取り組みを推し進めるべく、諦めず要請を行い、次年度の県予算に組み込まれる様、要請して参ります。

大津支部だより

建物火災で初期消火

大津市消防署より感謝状



掛水 友福 さん
(カケミズ トモフク)

さんの掛水 友福（カケミズ トモフク）さんが、大津市南消防署より1月30日に感謝状が贈られました。

火災当初、掛水さんは近所の民家からの煙に気づき家主に連絡をし、自宅より消化器を持ち出し消火にあたりました。

「必死だった。燃え広がる前に火の始末はしっかりしなければならぬ。」との喫煙者としては耳の痛いお言葉を頂きました。

尚、この火災はタバコの不始末が原因らしく取材時最後に、掛水さんより「タバコの火の始末はしっかりしなければならぬ。」との喫煙者としては耳の痛いお言葉を頂きました。

2019年12月20日に起こった火災において初期消火で建物火災被害の拡大を防いだとして、大津支部組合員で大工

大工さんという事もあり建築物の構造にも精通しており、屋内へ消火出来る箇所を迅速

見つけれよかつた。」とご本人の弁。

中建国保『健康体力づくり事業』

中建国保の保険事業の柱は、被保険者の健康を保持増進す

る事業、生活習慣病の発症予防・重症化予防に資する事業

とし、支部・出張所が主体的かつ積極的に事業を推進できるように支援されています。

令和元年度の健康

ここは、湖東の山すそで百済寺に近い所にあり、小高い丘陵地に芝の整った広い公園のような、のどかな景色に囲まれた施設で7階建ての宿泊もできるリゾートホテルです。

その施設の中にゴルフコースがあり、今回はゴルフのあと移動せずに食事と入浴ができました。

参加者は、各支部より合計53名の参加があり、当日はお天気も良く、野外での気温も丁度いい、まさに健康体力づくりの行事にふさわしい日でした。

このゴルフコースは、芝の整ったアップダウンの多い変化のあるコースで、その難所一つ、少し盛り上がった頂点のグリーンポスト、皆さんの中でも上がったと思えば何度も転がり落ちて、首をうなだれ落ち込む人も、苦戦された方が何人もいたようですが、それでもこの幾つかコースを何

主婦の会『県内交流会』



宮ヶ浜で沖ノ島をバックに参加者の皆さん

今年度の県内交流会は、近江八幡市の琵琶湖沿岸宮ヶ浜にある「休暇村 近江八幡」にて、令和2年2月14日に開催され、より交流・親善を促進し組織拡大懇親会として行われました。

今回は、各支部の出席に加えて長浜支部からも数名の出席があり、合わせて32名で開催されました。この今、組合員の仕事環境で置かれている、経済面、労働安全面、後継者問題など労働環境を良くして行くためにも、組合組織の拡大推進をし、主婦の会からも支えられる事、また、共に出来る事などが伝えられました。

その後は、さらに交流を深めるためのイベントとして、今回は、この時代、情報交換を速く詳しく伝えるためにも、SNSツール「スマホ」を使っ

編集後記

今年度の滋賀建築会報は、この第35号の発行にて4回目となり予定の発行をすることが出来ました。

組合組織の活動でも、社会制度の様々な新しい政策や変化に対応して行かなければなりません。その制度に触れて会報でも案内や、滋賀建築での活動を掲載するなど、社会の政策もむつかしく理解がしにくいことも有りますが、本部発刊の新聞などと共に何度か目に触れ、見て頂いて理解を深めて頂きたいと思えます。

また、滋賀建築の財政予算も年々厳しくなっており、会報予算や担当委員も少なくなる状況ではありますが、助力努めて行きたいと思えます。

滋賀建築『グランドゴルフ大会』



のどかな景色で気温も丁度いい、最高のゴルフ日より



意外と最後の詰めが難しい

変化のあるコースで、その難所一つ、少し盛り上がった頂点のグリーンポスト、皆さんの中でも上がったと思えば何度も転がり落ちて、首をうなだれ落ち込む人も、苦戦された方が何人もいたようですが、それでもこの幾つかコースを何

このゴルフコースは、芝の整ったアップダウンの多い変化のあるコースで、その難所一つ、少し盛り上がった頂点のグリーンポスト、皆さんの中でも上がったと思えば何度も転がり落ちて、首をうなだれ落ち込む人も、苦戦された方が何人もいたようですが、それでもこの幾つかコースを何

次回、皆さんも、いつそうの磨きをかけられて健闘を期待します。

【教宣部 宮田記】

【教宣部 宮田記】



制作カレンダーと古川主婦の会会長

